

まちみらい ニュース Vol.128 News

編集 公益財団法人まちみらい千代田

〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555 (代) FAX3233-7557
URL <http://www.mm-chiyoda.or.jp/>

まちみらい千代田 公式フェイスブック
URL <https://www.facebook.com/pages/公益財団法人まちみらい千代田/432697173544316>

まちみらい千代田 公式ツイッター
URL <https://twitter.com/MMChiyoda>

『第8回千代田ビジネス大賞』 エントリー企業紹介(第1回)

今月号よりビジネス大賞のエントリー企業を紹介します。

まちみらい千代田では、中小企業の成長発展を支援することを目的として、経営革新や経営基盤の強化に取り組んでいる千代田区の企業を「千代田ビジネス大賞」にて表彰しています。

今月号より「第8回千代田ビジネス大賞」のエントリー企業を順次、紙面で紹介します(原稿提出順)。

千代田区には、約3万5千の事業所があり、業種も多岐にわたりますが今年度も様々な業種の35社がエントリーし、書類審査を経て30社が2次審査(現地調査)に進んでいます。2次審査後、来年2月上旬の諮問委員会にて表彰候補企業が決まります。

表彰式は平成28年2月下旬、ちよだプラットフォームスクウェアにて開催します。各賞受賞企業は当日発表となり、表彰式前には、エントリー企業のサービス・商品を紹介する展示会も開催します。

問合せ
産業まちづくりグループ
TEL 3233-17558

株式会社カナツ

代表取締役社長 小倉壽之

● 物流機器製造・販売 ● 安全安心部門
当社は物流の総合システム化の構築を志望して全ての産業界の要望にお応えするべく、先進的な省力運搬技術の蓄積に励んでまいりました。永年の錬成されたノウハウを駆使し、ISO14001(環境)のマネージメントシステムを的確に運用し産業に貢献する「温故知新」の経営を理念に全社員一丸となって精進を重ねています。

URL <http://www.kanatsu.com/>

インテックス株式会社

代表者 八木 稔

● 製造業 ● ユニーク部門
弊社は波長選択・加算方式LED光源を提言し、弊社のユニークな手法は国内大手、海外企業に大いに評価され、他社にはない光の魅力を演出いたします。「半導体工場用照明」・「おいしく魅せる光源」・「高演色Ra98直管ランプ」・「防虫、誘虫光源」などあらゆる分野で採用されております。販売代理店を募集中。

URL <http://www.intexs.com/>

株式会社アイ・エス・ソリューション

代表取締役 CEO 西村 実

● 建設業 ● 環境貢献部門
掘らない浄化で価格破壊。高額な費用がかかる汚染土壌の掘削・場外搬出を行わずにその場で浄化する原位置浄化という工法で低価格、短工期、低環境負荷を実現し、土地売買や再開発を妨げる土壌汚染問題を解決します。

URL <http://www.is-solution.com/>

株式会社サードコミュニティ

代表取締役 出羽 光明

● 不動産業 ● ニュービジネス部門
コミュニティの力で、未来を変えていきたい。バックボーンの異なる人達が集まると、とてつもないパワーが生まれます。それを育む「第三の場所」を創成するために、「ザ サードラウンジ」を千代田区五番町に開設しました。

URL <http://www.thirdcommunity.co.jp/>

瀬味証券印刷株式会社

代表取締役 服部 克彦

● 印刷業 ● 優秀老舗部門
証明書、金券、証券類の専門印刷会社です。重要印刷物の製造だけでなく、その取扱いの企画や管理・保管・処分などの業務についてもサービスを提供できます。112年の実績に基づく信頼をお届けいたします。

URL <http://www.semisecurityprint.co.jp/>

堀江車輻電装株式会社

代表取締役 堀江 泰

● その他サービス業 ● 優秀老舗部門
鉄道車両整備事業と社会福祉業。一見、何もつながりがないように思われますが、そこに共通するのは「公共性」。社会全体に開かれた立場として、常に信頼と新しさを目指す企業です。

URL <http://horie-sharyo.co.jp/>

株式会社松島清光堂

代表取締役社長 松島 寛直

● 印章業 ● 文化伝統部門
当社は正統11年創業の印章専門店です。専門店ならではの高い技術とサービスで唯一無二の印章をご提供すると共に、新しいかたちの印章文化を創造いたします。ご来店をこころよりお待ちしております。

URL <http://www.m-seikodo.co.jp/>

株式会社ヒューマンウェア

代表取締役 山下 憲男

● 情報サービス業 ● ユニーク部門
弊社はソフトウェア開発とWebサイト構築を得意としております。このノウハウと技術力を活かしたネット通販ビジネスのサービスを開始しました。このサービスは運用とサポートに特徴があり、平成26年度東京都の経営革新計画に承認されました。

URL <http://www.human-ware.net/>

株式会社エフピー・ワン・コンサルティング

代表取締役 竹内 一信

● 保険代理店、ファイナンシャルプランニング ● ユニーク部門
弊社は保険代理店ですが、起業家支援・土業への経営サポートも行っており、補助金採択や融資取扱等の実績を上げています。また、お客様や土業の琴線にふれる感動サービスを提供しています。

URL <http://www.fp-one.co.jp/>

「第15回千代田まちづくりサポート」 中間発表会開催

ちよだフードバレーネットワーク 「オータム・マルシェ」開催

生産地である地方と消費地としての都市がお互い交流し、協力し合うことで両地域の振興を図ることを目的に活動をしている「ちよだフードバレーネットワーク」が11月21日(土)～23日(祝)の3日間、有楽町駅前広場において「オータム・マルシェ」を開催します。地方の新鮮な野菜や果物、美味しい食品等を販売します。ぜひ、各地の新鮮な味をお楽しみください!

■日時 平成27年11月21日(土)～23日(祝)
各日とも11時～19時
■会場 JR有楽町駅前広場(有楽町イトシア前)
■出店予定

- ◎北海道帯広市 じゃがいも(つかみ取り)
- ◎岩手県釜石市 海の幸(キッチンカー)
- ◎岩手県奥州市 新米、しいたけ、長いも
- ◎秋田県由利本荘市 新米、漬物
- ◎宮城県亘理町 いちご加工品
- ◎福島県白河市 新米、豚肉加工品
- ◎石川県穴水町 ジャム、ピクルス
- ◎茨城県かすみがうら市 レンコン
- ◎静岡県南伊豆町 海の幸(くんせい)、ドライフルーツ
- ◎長野県飯島町 小鮎米(無農薬)、りんご(無農薬)
- ◎島根県海士町 特選海の幸
- ◎島根県邑南町 ハーブティー、カップアイス

■主催 ちよだフードバレーネットワーク
■問合せ(事務局)農商工連携サポートセンター(担当・大塚)
TEL 5259-8097 URL <http://chiyodafv.com/>
otsuka@npo-noshokorenkei.jp

市民の自主的なまちづくり活動を支援する「千代田まちづくりサポート」の中間発表会を開催します。

今期の助成対象団体14グループがこれまでの活動状況や今後の活動内容について発表します。

「まちづくり活動に興味がある」「自分たちも千代田まちづくりサポートに応募してみたい」方など、ぜひご来場ください。なお、入場・観覧は自由(無料)です。

■日時 11月28日(土) 13時～16時
※終了後に懇親会(会費千円)を開催します。

■場所 ちよだプラットフォームスクウェア5階会議室

■発表14団体
▽神田一八エリア振興会
▽神保町コミュニティプラザ
▽十共立女子大学神保町



▲6月6日の審査会の様子

NeonNPO都市住宅とまちづくり研究会▽みんなのでつくるまちづくり推進協議会▽東京高架下軌道▽神田暮らし探検隊▽On Any Sunday▽チルリンピックinちよだ実行委員会▽神保町映画祭実行委員会▽ユメラボ▽千代田まちづくりサポーターズ・ネオ▽グリーンネイバーフッド千代田をを目指す会▽リブ・ウィズ・ドリーム▽文人通りプランチ会

問合せ
産業まちづくりグループ
TEL 3233-17556

「第15回千代田まちづくりサポート」 中間発表会開催

次回は
12月11日(金)です!

まちみらい千代田では、毎月第2金曜日に千代田区内の中小企業のためのビジネス法律相談を実施します。完全予約制となっておりますので、まずは、お電話にてお問合わせください。

■日時 12月11日(金)
①13時②14時③15時
※1回45分

■場所 千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア

■申込
・お電話にて予約状況をご確認ください。
・実施日の2日前の正午までにご予約ください。
・相談内容は、ビジネス法律相談に限りません。

問合せ
産業まちづくりグループ
TEL 3233-17558

鈴木株式会社(第3回千代田ビジネス大賞) 大賞受賞が創業80周年を迎えました!

「第3回千代田ビジネス大賞」(平成22年)で大賞を受賞した鈴木株式会社(千代田区内神田2-4-4)が創業80周年を迎えました。鈴木社長にお話を伺いました。

創業80周年を迎えられて、創業75周年の時に、弊社のルーツが明治時代に神田金物通りで釘鉄銅物問屋として栄えた紀伊屋三谷本店であったことがわかりました。先代は三谷本店の一番番頭であった浅井半七氏の「紀の半」の流れを汲む野崎栄蔵商店で10年間奉公をして独立。「おまえは神田ではないところ」と言われて、京橋で創業しました。この80周年に創業当時の京橋店舗の写真が見つかり、当時を偲ぶ良い機会となりました。

その後、神田へー創業の地は隣地の企業と共同ビルを建築し、その裏にあった事業所が地主との等価交換によって、偶然20年前にまた神田に戻ることにになりました。不思議な縁を感じます。事業のこれまでとこれからについてー

弊社はのれん分けして頂いたレコード針用のハガネ線の納入から始まり、現在では通信光海底ケーブルの資材の納入と、日本の経済発展のための良質な産業資材を開発・提供してきました。

最近では千代田区のエコシステム活動やグリーンストック作戦に取組み、CSRの大切さを学んでいます。持続的

株式会社グローバルブレインスクエア 「WEB&デジタルマーケティング EXPO秋」に出展

(株)グローバルブレインスクエア(千代田区内神田1-15-2 岩本謙一郎社長)が「WEB&デジタルマーケティングEXPO秋」(10月28日〜30日幕張メッセ)に出展しました。

同社は、昨年度「第7回千代田ビジネス大賞」にエントリーし、惜しくも受賞は逃しましたが、今年度東京都の経営革新計画に承認され、新たな事業展開をしています。中小企業が海外展開や海外のパートナー企業探しをするのは、簡単なことではありません。言葉はもちろん、習慣の違いなど様々な壁があります。このような問題を同社はクリアし、スムーズな海外展開ができる新たなツールを開発しました。



岩本社長は「今年は千代田ビジネス大賞での受賞を目指し、より完成度の高いサービ

環境を考慮して、農業資材や環境・防災関連などで次の時代の核となる事業を模索しています。ここまで支えてくださった全ての皆様に感謝し、これからも末永く価値あるものを提供できる企業であり続けたいと願っています。



▲鈴木猛社長

鈴木株式会社
TEL 03-2333-6631
http://www.suzushin.com/
問合せ
産業まちづくりグループ
TEL 03-2333-7558



ス、システムの構築を社員一丸となつて取り組んでいきます」と決意を新たにしています。
(株)グローバルブレインスクエア
TEL 03-2333-5760
http://www.gb-s.co.jp/
問合せ
産業まちづくりグループ
TEL 03-2333-7558

マンション無料相談窓口開設中!

日時 月曜日〜金曜日
(土日祝を除く)
午前9時から午後5時
(受付は4時まで)
場所 千代田区神田錦町3-21
まちみらい千代田
対象 千代田区内のマンション
居住者及び所有者

予約 事前に日時・内容をお知らせください。よりの確なご相談ができます。
なお、個人情報公開されることはありません。
問合せ 住宅まちづくりグループ
TEL 03-2333-3223

月刊千代田まちづくりサポート通信

助成グループの活動報告
■神保町映画祭実行委員会
10月17日(土)・24日(土)、「第1回神保町映画祭」開催。招待作を含む短編映画計13本を上映。2日間で延べ500人が参加。映画祭とのコラボで神田オールロケ製作の「ここから」の完成披露も好評。



■神田暮らし探検隊
10月30日(金)・31日(土)に「超多町探検」を開催。多町に在住・在勤の方、まちあるき愛好家の方など、延べ35名が参加。1時間強のまちあるきでは、時代別に多町の歴史と、積み重ねた歴史が暮らしに根付き、人々が時代ごとに住みこなしつつ未来に向かっていく様子を在住の方のお話をまじえて紹介。「多町グルメ」も試食。

■チルリンピック in ちよだ実行委員会
10月31日(土)に「第1回チルリンピック」を開催。たくさんの

子どもたちの笑顔と遊びのすばらしさ、チルリンピックの可能性を実感できた一日に。

助成グループの活動予定
■東京高架下軌道
◎「ちびっ子集まれ! ミニ丸ノ内線 over ザ・丸ノ内線」11月22日(日)始発10時〜終発15時30分。ワテラス広場(神田淡路町2-101、105)でミニトレインを運行(乗車無料)。ワテラスキッズ、マルシェ同時開催。

■グリーンネイバーフッド千代田を目指す会
◎「エコまちツアー第3回〜ちよだ作成講座〜」11月28日(土)10時〜12時=ちよだプラットフォームスクウェア
講師は、御茶ノ水美術専門学校学生 岩下美月さん。

■文人通りランチ会
◎「第4回文人通りランチ会」(サンクスギビングスペシャル)11月22日(日)11時〜14時。カフェマルフィ(六番町5-5)秋の収穫祭をテーマにランチ会を開催。参加費1,500円。

■問合せ まちづくり推進担当
TEL 03-2333-7556

マンション相談員連載コラム

最近「地震・洪水・火山噴火」などが世界的にもよく問題になっています。また、昔から日本では怖いものを「地震・雷・火事・親父」といいます。親父は別としても、地震や雷のような天災とは違い、火事は私たちの日頃の準備で防いだり被害を少なくできます。「火事と喧嘩は江戸の華」という言葉の意味を調べると、「火消の華やかな働きぶり」と江戸っ子の喧嘩は威勢がよく、江戸の見物(みもの)である」とありました。江戸は、木と紙と土でできた家が密集して建っていたので、火事も多く、火消の活躍は憧れだったろうと想像します。

現代でも、火事で亡くなる人が毎年100人以上います。平成26年総務省消防庁の統計では、死者の発生した建物火災の約9割が住宅での火災です。そのうち、マンション等の共同住宅が2割を占めています。火災の原因は、放火に次いで「たばこの火の不始末」が多くなっています。

私の経験ですが、マンションの高層階で寝たばこによるポヤがありました。その時は、はしご車やポンプ車を含め、消防自動車は何台もサイレンを鳴らしてマンションを取り囲まれました。エントランスは封鎖され、エレベーターは使用禁止になりました。マンションの住民や近隣の人たちがあふれ大騒ぎでした。夕方学校から帰った子どもたちや買い物帰りのお母さん達も家に入れないなど、生活への影響は重大なものでした。

今春、千代田区内の高層住宅で火事がありました。高層階は空気の流れが速く、風が強く吹くため、少しの火でも短時間で燃え広がるのが特徴で、一度火事になると被害は甚大です。火を出さないことが大前提ですが、万一火を出したら迅速な初期消火が大切です。消防が到着するまで、居住者自らの初期消火が、被害の拡大を防ぎます。自宅に消火器を設置するとともに、廊下など共用部分の消火器設置場所を確認し、防災訓練を通じて屋内消火栓の使い方を居住者一人一人が習得しておきたいものです。

マンションに設置されている消防用設備は、年2回の機器点検と、年1回の総合点検が消防法で義務付けられています。専有部分に設置されている機器もありますから、消防設備点検の時に在宅し、居住者が点検に協力することも必要です。また、一定規模以上のマンションでは、消防訓練を年1回実施することが義務付けられています。訓練というと難しく考えがちですが、負担にならない程度の訓練から実施することもできますので、まちみらい千代田にご相談ください。

火災に限らず、地震などの災害時には、居住者同士の協力が大切です。先の統計によると火事による死者の約7割が高齢者です。動きが遅いため逃げ遅れてしまうのです。高齢者や幼な子、障がい者の方々は、災害時には特に周囲の協力が必要です。マンションの中で、困った時に頼れる人が居れば理想的です。普段から挨拶を交わすなど、声を掛け合うことのできる環境づくりも、防災訓練と同じくらい大切なことだと思います。

マンション管理士
村澤 優子
問合せ 住宅まちづくりグループ
TEL 03-2333-3223

マンション よ・も・や・ま・話 第13回 マンションの火事で思うこと